

## 令和3年度 第2回学校評価 集計結果 (全年次生徒対象)

次の方法によって調査した。

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：分からない・回答不能

※平均値は、「0」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合 (%)					第1回 割合	評定値				第1回 平均	増減
			4	3	2	1	0		1年	2年	3年	平均		
学校運営	1	大湊高校の取組や、年次の取組についての説明はわかりやすい。	24.8	62.3	8.8	0.8	3.4	3.1	3.01	3.09	3.28	<b>3.15</b>	3.09	
	2	大湊高校の教職員は、生徒の教育に熱心に取り組んでいる。	30.2	57.9	7.0	1.0	3.9	4.0	3.14	3.20	3.28	<b>3.22</b>	3.16	
教育活動	3	教科・科目では、生徒たちの興味・関心が持てるように目標や内容が設定されている。	22.0	59.2	13.7	1.6	3.6	4.3	3.03	3.06	3.07	<b>3.05</b>	2.98	
	4	授業終了後に「理解できた」と思えるような分かりやすい授業が行われている。	18.1	61.8	15.5	1.6	3.1	3.8	2.89	2.99	3.07	<b>2.99</b>	2.98	
	5	授業内容に基づいて、考査の問題が出題されている。	34.9	58.7	4.4	0.0	2.1	3.3	3.23	3.33	3.35	<b>3.31</b>	3.33	
	6	授業内容や、考査が反映された評価が行われている。	30.5	61.5	2.6	0.8	4.7	4.5	3.23	3.27	3.31	<b>3.28</b>	3.24	
	7	課題など様々な視点から学習の理解度を判断し、それをもとに授業が行われている。	23.5	62.3	8.3	1.3	4.7	5.2	3.08	3.15	3.16	<b>3.13</b>	3.11	
	8	ICT (パソコン、タブレット等) を活用した授業が行われている。	20.9	43.9	26.4	5.7	3.1	4.5	2.96	2.80	2.75	<b>2.83</b>	2.93	↘
	9	「産業社会と人間」では、校外の人材を活用することにより、自分自身についてよく考えることができた。【1年次】 「針路学」では、課題発見や探究活動をすることができた。【2・3年次】	27.6	57.1	11.4	1.0	2.8	1.9	3.16	3.03	3.21	<b>3.15</b>	3.13	
	10	教職員は熱心に指導を行っている。	28.4	55.6	9.6	0.8	5.7	3.6	3.10	3.15	3.27	<b>3.18</b>	3.12	
	11	適切な情報が提供され、学校と生徒・保護者との間で意思疎通が円滑に行われている。	16.0	53.0	19.1	2.6	9.3	11.4	2.87	2.87	2.96	<b>2.91</b>	2.90	
	12	校則や生活指導は生徒の実態に即して行われており、かつ、納得できる方法・内容である。	21.2	53.7	17.8	3.6	3.6	4.0	2.94	2.87	3.03	<b>2.96</b>	2.84	↗
13	部活動や生徒会活動などは、自分たちから積極的に活動し、個性が発揮できている。	33.3	51.9	7.8	0.8	6.2	7.1	3.20	3.32	3.25	<b>3.26</b>	3.28		
14	大高祭や体育祭などの学校行事の実施時期、内容などは適切である。	33.9	53.7	8.8	1.0	2.6	1.9	3.33	3.30	3.13	<b>3.24</b>	3.19		
教育環境・その他	15	学校は、生徒の事故、怪我、病気に対して、保護者あるいは本人と連絡を十分にとり、対応している。	28.4	55.3	4.4	0.3	11.6	12.6	3.23	3.26	3.30	<b>3.27</b>	3.22	
	16	学校は、不登校や心の病・いじめ等について、面談を行うなど適切に対応している。	20.9	46.8	12.9	3.4	16.0	17.1	2.96	3.08	3.01	<b>3.02</b>	2.95	
	17	防災訓練や校内の安全確保など、安全対策が適切に行われている。	30.0	61.0	4.9	0.5	3.6	5.0	3.15	3.29	3.29	<b>3.25</b>	3.25	
	18	図書室は利用しやすい。	20.4	42.4	14.7	1.0	21.4	24.6	2.96	3.03	3.10	<b>3.05</b>	3.01	
	19	図書室では、興味・関心が持てるような図書が購入されている。	14.7	41.1	11.4	1.0	31.8	31.5	2.93	3.01	3.06	<b>3.02</b>	3.01	
	20	校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	15.5	48.3	26.6	3.9	5.7	3.8	2.89	2.80	2.74	<b>2.80</b>	2.79	
	21	学校のホームページを見て、学校の情報を知ることができる。	24.3	56.8	4.9	1.3	12.7	14.7	3.15	3.15	3.24	<b>3.19</b>	3.14	
22	信頼できる教職員がいる。	26.9	51.2	10.9	2.3	8.8	7.3	3.16	3.06	3.14	<b>3.12</b>	2.87	↗	
23	質問や相談に対する教職員の対応は丁寧である。	26.4	56.3	8.3	1.0	8.0	7.6	3.12	3.19	3.20	<b>3.17</b>	3.05	↗	

※「増減」の欄について、0.1以上の上昇を↗、0.1以上の低下を↘としている。

## 令和3年度 第2回学校評価 集計結果（全年次保護者対象）

次の方法によって調査した。

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：分からない・回答不能

※平均値は、「0」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合（％）					第1回 0割合	評定値				第1回 平均	増減
			4	3	2	1	0		1年	2年	3年	平均		
学校教育 活動	1	大湊高校の取組や年次の取組について、保護者に対して分かりやすい説明がなされている。	15.3	60.1	17.5	2.2	4.9	6.4	2.80	2.84	3.09	<b>2.93</b>	2.91	
	2	生徒の進路選択・決定にあたり、適切な情報の提供や家庭との連携を密にした進路指導がなされている。	15.0	56.8	22.1	1.9	4.1	9.7	2.77	2.79	3.03	<b>2.89</b>	2.90	
	3	校則や生活指導は生徒の実態に即して行われており、かつ、納得できる方法・内容である。	16.7	57.7	14.2	2.2	9.3	11.1	2.92	2.94	3.05	<b>2.98</b>	2.90	
	4	部活動や生徒会活動などは、生徒が自主的・自発的に活動し、個性を發揮できる指導がなされている。	19.1	58.5	8.7	0.8	12.8	10.5	2.99	3.02	3.23	<b>3.10</b>	3.04	
	5	大高祭や体育祭などの学校行事は実施時期等が適切である。	19.9	62.6	9.0	1.4	7.1	8.5	3.06	3.05	3.13	<b>3.09</b>	3.03	
教育環境 ・その他	6	学校は、生徒の事故、怪我、病気に対して、家庭との連携を密にして対応している。	20.5	53.8	8.7	1.6	15.3	17.8	3.02	2.93	3.26	<b>3.10</b>	2.96	↗
	7	学校は、不登校や心の病・いじめ等について教育相談等を含め、適切に対応している。	13.9	41.0	16.1	1.6	27.3	30.0	2.71	2.88	3.10	<b>2.92</b>	2.67	↗
	8	校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	19.7	60.9	8.5	0.5	10.4	19.3	3.08	3.07	3.17	<b>3.11</b>	3.07	
	9	学校から配付される連絡文書やホームページ等により、適切な情報提供が行われている。	21.0	60.7	11.7	1.6	4.9	4.1	2.98	2.98	3.18	<b>3.06</b>	3.03	
	10	生徒や保護者からの質問や相談に対する教職員の対応は丁寧である。	21.6	57.7	8.5	1.4	10.9	13.2	3.09	3.07	3.16	<b>3.12</b>	3.02	↗
	11	P T A 決算報告・予算審議や活動計画は、適切な時期に適正に行われている。	20.2	59.8	2.7	0.3	16.9	17.0	3.14	3.12	3.30	<b>3.20</b>	3.12	
	12	学校評価の項目は量・内容ともに適切である。	19.4	61.2	6.0	1.6	11.7	19.1	3.05	3.04	3.21	<b>3.11</b>	3.03	

※「増減」の欄について、0.1以上の上昇を↗、0.1以上の低下を↘としている。

## 令和3年度第2回学校評価について

今年度から年間2回の学校評価を実施することとしています。10月に実施した第1回の学校評価の結果を受けて、保護者の皆様への丁寧な説明を行ったうえで、改善が必要なことに関しては取組を行ってまいりました。

1月に第2回の学校評価を行いましたので、今回はその結果をお伝えしております。第1回の学校評価でわずかですが、数値が低く、学校として改善に取り組みたいとお伝えしたのは2点でした。「清掃に関して」「職員への信頼」です。

清掃に関しては、年末にトイレの業者清掃を実施しました。また清掃用具の見直しや清掃の徹底に取り組んできました。職員への信頼に関しては、必ずしも担任でなくても部活の顧問でも、教科担当者でも学校の中に誰か一人でも信頼ができる先生がいる。困ったときに相談ができる先生がいる。ということが大事だということ。「誰かの一人」になってください。と先生方にお願ひし、面談の強化も実施してまいりました。

### 【清掃に関して】

第1回評価では4点中平均2.79点。第2回では2.80点とほとんど変わらない結果となっています。理由は3つ考えられます。1つめは掃除区域の配置が適正ではないことです。例えば、広い階段とトイレが同じ掃除区域になっていたり、日常的に使われていない特別教室に掃除区域が割り当てられており、必要な個所に適正な人数が配置されていません。来年度は掃除分担区域の見直しをしていきます。2つめは掃除用具の問題。現在は座敷ほうきが多く、自在ほうきが少ない状態です。今後生徒が使いやすくかつきれいに清掃ができる用具の確保に努めます。3つ目は学食との往来が外を通ることです。マット等を置いていますが、冬場は雪の中を歩いて往復し、そのまま廊下、階段を歩くため、放課後に丁寧に清掃しても濡れたり汚れた状態となります。この点に関しては渡り廊下の設置をする方向で検討を進めています。古い校舎ですが、皆の努力で「きれいな校舎」である努力を続けていきます。

### 【職員の信頼について】

第1回評価では4点中平均2.87点。第2回では3.12点と大きく改善されました。今後もこの数値を高めていくよう努力してまいります。

もう一つ力を入れて取り組んだのが「わからない」という回答を減らすことです。生徒にはどんな質問も当事者として考えてほしいと思っています。また保護者の方には学校の様子をホームページなどで発信しただけお伝えするように努めてきました。その結果、各項目で「わからない」と答えた方は大きく減少しました。

まだまだ、沢山の課題はあります。課題を改善のチャンスと考え、これからも真摯に取り組んでいきます。今後も本校の学校活動への温かい御理解と、改善のための厳しい御意見を頂きますようお願いいたします。

令和4年2月18日  
校長